

# ビュレント・エヴジル(FL)&浅野麻耶(PF) フルートとピアノのデュオ・リサイタル

～日本・トルコ国交樹立100周年に寄せてお話を交えながらのコンサート～



BÜLENT EVCIL(FL)& MAYA ASANO (PF)

2023年10月5日 (木)  
18:30 開場 / 19:00 開演  
杉並公会堂小ホール

入場料：  
3000円  
(全席自由)

2023年10月7日 (土)  
15:30 開場 / 16:00 開演  
永福町ソノリウムホール  
(SONORIUM)



◎チケットご予約・お問い合わせ◎

お電話: 045-548-6741  
/ 090-1259-1179

メール: asanomaya@gmail.com



後援：  
トルコ共和国大使館



企画・協賛  
一般社団法人ヨーロッパ芸術文化振興協会



## プログラム Program

トルコの作品：「Sultaniyegah Sirto」( ISILAY )、「ユヌスの墓にて」( E.ZÜN )、「3つのトルコ民謡」  
日本の作品：「赤とんぼ」変奏曲」( 林光 )、「フルートとピアノのためのソナタ」( 上林裕子 )  
他：「スイスの羊飼ひ」( モルラッキ )、「ピアノソロ」「バラード第1番」ト短調 op.23 ( ショパン ) etc.



### フルート：ピュレント・エヴジル Bülent EVCIL (Flute)

トルコ、イスタンブール出身。1988年イスタンブール・ミマル・シナン大学国立音楽院を主席で卒業。同年イスタンブール楽友財団の奨学金を受けベルギー・ブリュッセル王立音楽院に留学、M.グローウェルズ教授に師事し1992年、室内楽での一等賞及び首席で高等課程の学位を得て卒業。ドイツへ渡り、マンハイム音楽大学でJ.M.タンギー教授のもと1996年に主席で芸術教授課程の学位を取得。1992年にアイルランド、ダブリンで開催された第4回ジェームズ・ゴールウェイ国際フルートセミナーで第2位に輝き、世界的に著名なフルートの巨匠Sir.ジェームズ・ゴールウェイから「同世代の中で最も輝かしいフルーティストの一人」と推奨されたことにより、エヴジルの名が世界的に知られるに至った。これまでに、トルコ国内外30を超える国と地域で各国のオーケストラとの協奏曲の独奏やソロ・リサイタル、マスタークラス等を行う他、CDアルバムを4枚リリースしている。2022年、国際的な知名度を誇るトルコの作曲家兼ピアニスト、ファジル・サイとの共演でサイのフルート作品によるアルバム「ポートレイト op.101」がリリースされた。2023年には、サイ作曲でエヴジルに献呈された「フルート協奏曲 op.76」をシングルでリリース。日本へは2018年11月、サイによる交響曲第2番「メソポタミア」日本初演のために来日し、東京で浅野麻耶とデュオ・リサイタルを開催した。1999年よりイスタンブール・ボルサン・フィルハーモニー管弦楽団のソリスト、2004年よりイスタンブール国立交響楽団の主席フルーティストを務め、現在に至る。



### ピアノ：浅野麻耶 Maya ASANO (Piano)

国立音楽大学附属小・中・高等学校を経て1999年、国立音楽大学ピアノ科を卒業。2002年、昭和音楽大学大学院ピアノ専攻修了。2003年、ブルガリア・シューメン市で開催された「P.ヴラディグロフ国際ピアノコンクール」セミファイナリストとなる。2003、2005、2007年に東京でソロリサイタルを開催。2007年、フランスへ渡りパリ・エコール・ノルマル音楽院に留学。ピアノをV.メルキ教授、室内楽をG.マルティニー教授に師事し、ピアノ教授課程及び室内楽高等課程ディプロムを審査員満場一致で取得後、2011年11月に帰国。2012年及び2013年にパリ、モンバルナスにてリサイタルを開催。2012、2013、2015年東京にて、2016年大阪及び和歌山にてイタリアのフルーティスト、ジネーヴラ・ペトルッチとのデュオ・リサイタルを開催。NPO法人「M・Aアートバレエカンパニー」の招待により、2015年「春の祭典」及び2016年「火の鳥」公演にて、ソロ・リサイタルを行う。2018年11月東京にてトルコのフルーティスト、ピュレント・エヴジルとデュオ・リサイタルを開催。2018年11月末トルコへ渡りイスタンブールに在任、現在に至る。